

## 公共施設へのEV充電インフラの導入について

### <市長コメント>

<sup>ニセンゴジユウ</sup>2050年カーボンニュートラル実現に向けて、国では自動車の電動化推進のため、<sup>ニセンサンジュウ</sup>2030年までに<sup>クチ</sup>30万口の公共充電インフラの整備を目指しております。

本市においても、脱炭素社会の構築に寄与する取組である、EVの普及推進を図るため、テラモーターズ株式会社より提案を受けた、公共施設へのEV充電インフラ設置の調整を行ってまいりました。

本事業において、経済産業省の「クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金」の交付が決定したことから、公共施設9か所に充電インフラを整備し、本年2月から使用が可能となります。

充電インフラを活用していただくことで、本市の集客効果につながると共に、さらなるEVの普及促進に努め、脱炭素社会の実現に向けて進めてまいります。